



たるを持ち上げた瞬間に湯気が立ち上り、熱気が立ち込めた

守り継がれる伝統の技 熱気立ち込める楮(こうぞ)ふかし

深山和紙振興研究センターでは1月21日、恒例の楮ふかしが行われました。

深山和紙の原料となる楮。夜も明けきらぬ早朝4時頃から大窯の火加減を調整し、約900kgを4回に分けてふかしました。束にした楮は約2時間半ほど蒸され、たるを持ち上げると辺り一面が湯気で真っ白に。大人5人がかりで取り出された楮はすばやく冷水にさらされ、表皮を剥いで寒風の下に干されました。和紙作りについては後継者不足が喫緊の課題となっていますが、この日は深山地区の営農部など約15人が参加。今年も力を合わせて伝統の技が守り継がれました。



笑い声が響く会場で体を動かす参加者の皆さん

目指せ！いつまでも元気な自分 ナイスシニア体操体験教室を開催

健康福祉センターでは1月23日、健康運動指導士の梅津順子さんを講師に招き、「目指せ！ナイスシニア体操体験教室」が行われました。

これは、町で実施している介護予防教室への参加者のほとんどが女性であり、男性の参加者が大変少ないことから実施されたもので、今回が初開催。この日は、町内の65歳以上の男性約50人が参加しました。梅津さんの体操指導を受けながら体をゆっくり動かし、心地よい汗をかいた参加者の皆さん。「みんなで体操すると楽しい」と笑顔で汗を拭きました。



スポーツくじ



スポーツ振興くじ助成金は、東陽グラウンドや野球場・ソフトボール場の改修など、白鷹町の多くの施設に使われています。スポーツくじの購入にご協力ください。

大会
結果

第34回白鷹町卓球大会
1月28日／荒砥小学校体育館

【団体の部】

1位 Bチーム

(新野・佐藤・金田・中川)

2位 Fチーム

(金田・山口・横山・梅津)

3位 Eチーム

(小関・松野・遠藤・梅津)

【個人の部】

1位 新野由紀子

2位 安部 優樹

3位 山口 顕

【ミッジボールの部】

1位 金田美知子

2位 金田 正子

3位 小川 五郎